



37

# 追分高校です

「宿泊研修」〜貴重な体験と夢の大切さを学び、完璧団体賞に輝いた3日間〜 10月15日から17日の日程で、1年生の宿泊研修が行われた。今年度から深川市の「ネイパル深川」を宿泊施設として、2泊3日で4つの体験実習（酪農学園大学でのバター加工実習、旧美唄工業高校でのウォールクライミング、元氣村・夢の農村塾の農業体験学習、「アグリ工房まあぶ」でのパンの加工実習）と講演（株式会社植松電機の専務取締役、植松 努氏の「思うは



写真上：植松電機で記念撮影  
写真左：ウォールクライミングを体験

招く・夢があれば何でもできる」そして、ミニバレーとドッチボールのスポーツ研修と、普段できない貴重な体験をし「思い描く事ができれば、それは実現できる」ということを、講演を通して研修した充実の3日間であった。  
宿泊施設では、「爽やかな挨拶」と「規律ある生活態度」そして、ネイパル深川のモットーである「来たときよりも美しく」の精神が認められ、今年度、道立高校初の『完璧団体賞』の受賞で宿泊研修を完璧に締めくくった。



(平和祈念像前にて)

「見学旅行」〜平和を祈念し、戦争の恐怖を語り継ぐ決意へ変えた4日間〜 10月7日から10日の日程で、2年生の見学旅行が行われた。  
今年度から、九州を見学地とした平和学習をテーマとする研修となった。福岡の大刀洗平和記念館では零戦や戦闘機B・29の展示を見学し、ホテルで平和講話を拝聴。「戦争で幸せになる人なんていない。戦争を知らない私たちだからこそしっかりと現実を受け止めなければならない。」という思いを新たにしました。  
長崎原爆資料館見学の後、長崎の平和祈念像では平和への祈りを込めて全校生徒で折った千羽鶴を奉納する平和セレモニーを行った。長崎くんち、雲仙岳災害記念館、熊本城を見学し、最終日は九州国立博物館と学問の神様太宰府天満宮を見学。来年度の進路実現を祈念して、帰途についた。

(熊本城にて)



「戦争は怖い、戦争をしたくないという思いから、戦争をしない世の中を私たちが維持し、戦争の恐ろしさを語り継がないといけない。」という決意に変えた4日間だった。

## 追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

## 追高＝一人ひとりを伸ばせる学校

皆様のご意見をお寄せください。

### 【追分高等学校PTA主催】

#### 教育講演会のご案内

子どもの本音と行動を引き出すコミュニケーションをテーマとした講演です。

講師 石川尚子（株式会社ゆめかな 代表取締役）

HP <http://www.b-coach.jp/>

テーマ「言葉ひとつで子どもが変わる」

日時 12月18日(木) 15時20分～16時50分

会場 追分高校体育館

申込み・問合せ 追分高校 ☎ ☎ 2555

教頭 大橋

※会場準備の都合上、事前にお申し込みください。

町民の皆様の参加をお待ちしております。

追分高等学校ホームページがリニューアルしました

<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>

《北海道追分高等学校（〒059-1911 安平町追分本町7丁目8番地） ☎・FAX ☎ 2555》